

BX

文化シャッター

# 高遮音スチールドア

レバーハンドル錠で軽い操作性、  
遮音が求められる開口部に幅広く採用いただけます。

SDT-DB35 [遮音性:T-3]

SDT-DB40 [遮音性:T-4]



小窓を付けても  
高遮音!

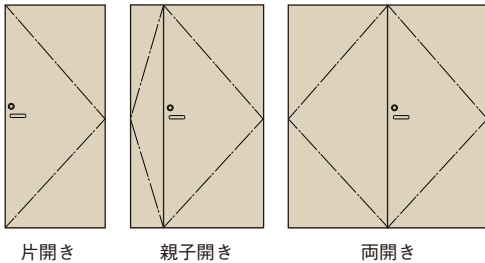
放送スタジオ

## 製品バリエーション

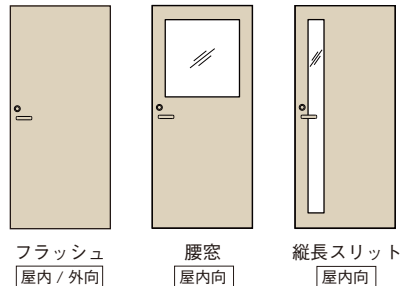
型式 遮音性 扉厚	納まり		防火性能	遮炎性	遮煙性	
	上枠 / たて枠	沓摺 / 扉下部				
		三方A T 枠				四方A T 枠
<b>SDT-DB35</b> 遮音性能 <b>T-3</b> 扉厚 40(50)mm <sup>*1,2</sup>		屋内向  沓摺 + ドアボトム 気密性:A-4	屋内 / 外向  沓摺 水密性 : W-1 <sup>*3</sup> 気密性 : A-4 耐風圧性: S-6 <sup>*3</sup>	特定防火設備 フラッシュ 防火設備 <sup>*4</sup> 小窓付	特定防火設備 フラッシュ 平成12年建設省告示 第1369号の例示仕様 防火設備 小窓付 平成12年建設省告示 第1360号の例示仕様	防火設備 フラッシュ / 小窓付 昭和48年建設省告示 第2564号の例示仕様
<b>SDT-DB40</b> 遮音性能 <b>T-4</b> 扉厚フラッシュ 50(60)mm <sup>*1,2</sup> 小窓付 60mm <sup>*2</sup>		屋内向  沓摺 + ドアボトム + 下部気密材 気密性:A-4	屋内 / 外向  沓摺 水密性 : W-2 <sup>*3</sup> 気密性 : A-4 耐風圧性: S-6 <sup>*3</sup>	特定防火設備 フラッシュ 防火設備 <sup>*4</sup> 小窓付		

- \*1 ( ) 内の扉厚は、つぶし目板の場合。  
 \*2 ビボットヒンジを使用する場合、サイズによって扉厚が変わることがあります。  
 \*3 フラッシュ扉の場合。  
 \*4 防火設備の場合は網入りガラス (t10) になります。  
 ・性能はJISで定められた方法により実験室で測定した測定値です。  
 ・遮音性能は実際の建物の現場で測定したとき、実験室とは音場が異なるので、両者の測定値に差異が生じます。  
 ※音場：音波の存在する空間。

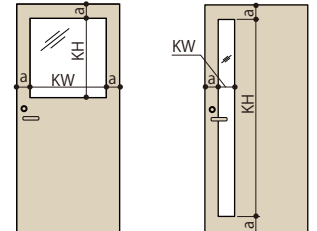
## 開閉方式



## 扉(小窓)バリエーション



## 小窓製作範囲



ガラスの最大サイズは扉面積の30%までとなります。  
 最小サイズは KW、KH=100mm です。  
 算出方法  
 $(KW \times KH) / (DW \times DH) \times 100 \leq 30\%$   
 DW921×DH2103 のドアとして  
 ■腰窓：KW621×KH930 の場合  
 29.8% ≤ 30% となり対応可  
 ■縦長スリット：KW300×KH1803 の場合  
 27.9% ≤ 30% となり対応可  
 \*a ≥ 150

## 設計範囲(最大)

SDT-DB35・SDT-DB40		
開き方式	W (mm)	H (mm)
片開き	1050	2400
親子/両開き	2100	

※避難経路への設置は、W750×H1800以上確保してください。

## 仕様

	名称	材質	板厚 (mm)
枠	上枠・たて枠	溶融亜鉛めっき鋼板	1.6
	沓摺 <sup>*1</sup>	ステンレス鋼板	1.5
	充填材 <sup>*2</sup>	ロックウール 80 kg/m <sup>3</sup>	—
	気密材	EPDM	—
扉	表面材	溶融亜鉛めっき鋼板	1.6
	力骨	溶融亜鉛めっき鋼板	2.3
	中骨	溶融亜鉛めっき鋼板	1.6以上
	充填材	ロックウール150kg/m <sup>3</sup>	—
	下部気密材 <sup>*3</sup>	クロロプレングム	—
ガラス	SDT-DB35	フロートガラスor網入りガラス	10
	SDT-DB40	フロートガラスor網入りガラス+フロートガラス	10+6
塗装	防錆塗装	—	—
	焼付塗装 (オプション)	—	—

※ガラス工事は当社工事となります。

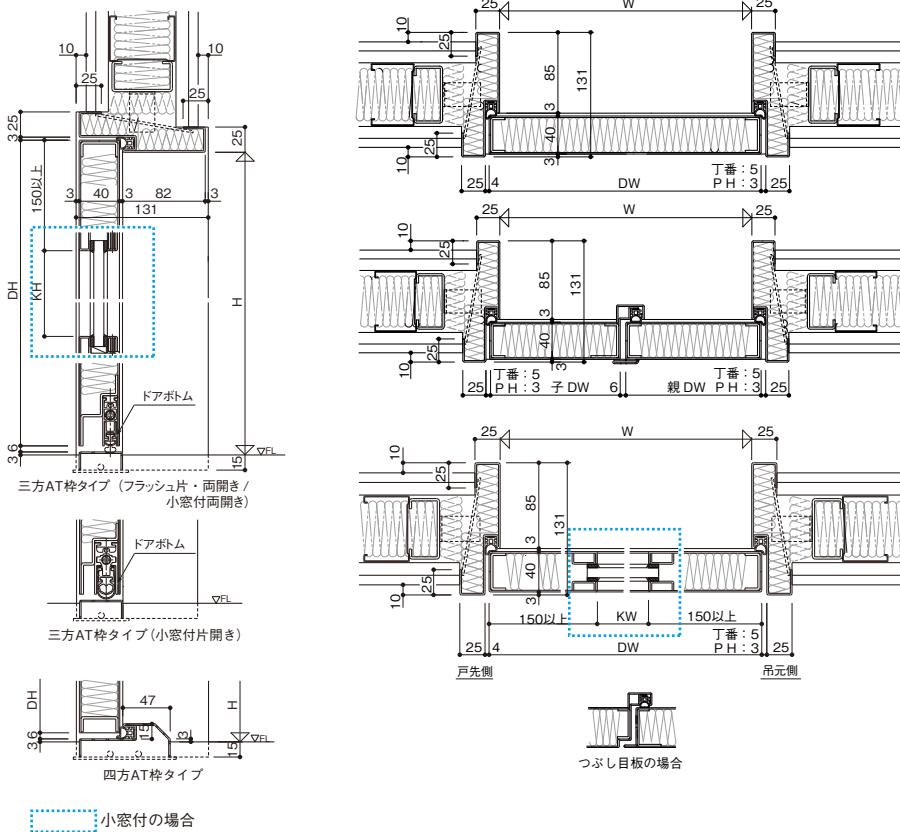
## 金物

部品	品番
レバーハンドル錠 <sup>*4</sup>	美和ロック:LAシリーズ ゴール:LXシリーズ
吊り金物	丁番 ビボットヒンジ
ドアクローザ	正規付 バラレル
下部気密装置	ドアボトム、気密材

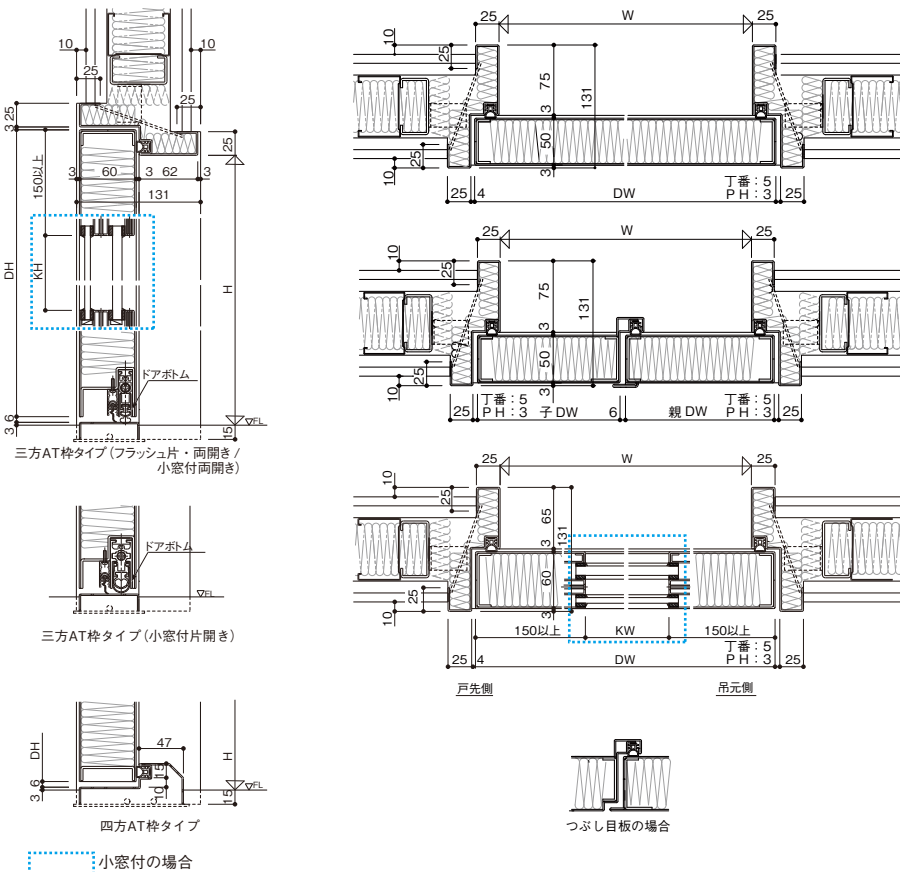
- \*1 沓摺はモルタル充填(別途工事)となります。  
 \*2 ロックウール充填は上枠・たて枠のみ、湿式の場合はモルタル充填(別途工事)となります。  
 \*3 扉下部気密材は三方枠タイプの場合のみ使用となります。  
 \*4 レバーハンドル錠の他、ラッチ付きの彫込箱錠をご使用いただけます。

## ■納まり図

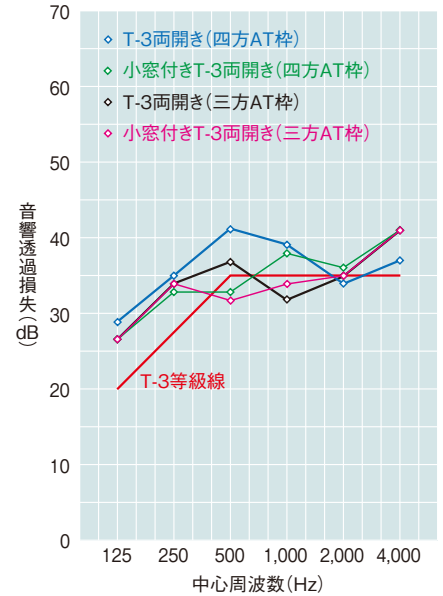
### ●SDT-DB35[遮音性 T-3]



### ●SDT-DB40[遮音性 T-4]



### ●透過損失試験データ



文化シャッター(株)ライフィン環境防災研究所



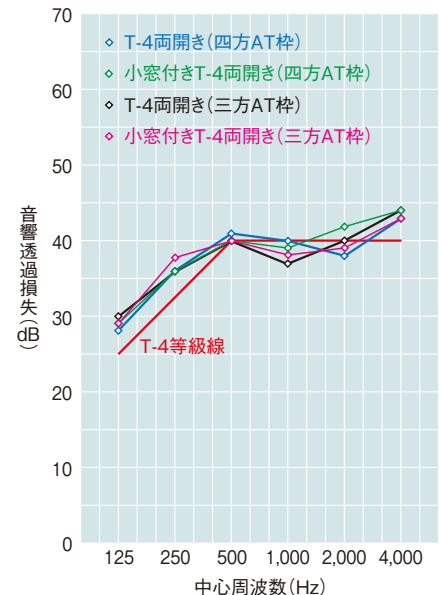
当試験所は、ISO/IEC17025に適合した国際対応(ILAC MRA)の試験認定を取得しています。

認定範囲：防火・耐火試験  
気密・水密性試験  
遮音・断熱性試験

※実験室でのデータと現場では諸々の条件により異なることがありますのでご注意ください。

BX

### ●透過損失試験データ



文化シャッター(株)ライフィン環境防災研究所



当試験所は、ISO/IEC17025に適合した国際対応(ILAC MRA)の試験認定を取得しています。

認定範囲：防火・耐火試験  
気密・水密性試験  
遮音・断熱性試験

※実験室でのデータと現場では諸々の条件により異なることがありますのでご注意ください。

■製品保証

保証期間

施工業者よりの引渡し日(注1、注2)から2年間とします。(電装部品については1年間)  
また、修理・点検により部品交換した場合は、交換した部品に対して1年間とします。  
(注1)改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。  
(注2)分譲住宅(建売住宅)・分譲マンションの場合は、建築主様への引渡し日とします。  
(注3)ドアクローザや錠前の保証期間は、上記にかかわらず、別途定めた内容によります。

保証内容

取扱説明書、ラベルその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合は除き、無料修理いたします。ただし、遠隔地や離島への出張修理の場合は交通に要する実費をいただく場合もあります。  
なお、強風時に雨水が浸入することがありますが、この製品上の特性であり不具合ではありません。

免責事項

- ①天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、高潮、津波、地震、噴火、落雷、洪水、地盤沈下、火災など)による不具合、またはこれらによって製品の性能を超える事態が発生した場合の不具合
  - ②製品または部品の経年変化(使用に伴う消耗、摩耗。木製品のそり、干割れ等)や経年劣化(樹脂部分の変質、変色など)、またはこれらに伴う錆、かび、またはその他の不具合
  - ③製品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食またはその他の不具合(例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。異常な高温・低温・多湿による不具合など)
  - ④自然現象や使用環境に起因する不具合(例えば、結露・凍結、風による振動・共鳴音など)
  - ⑤表示された製品の性能を超えた性能を必要とする場所に取り付けられた場合の不具合(例えば、カタログなどに記載された耐風圧以上の風圧に起因するものなど)
  - ⑥建築躯体の変形など、製品以外に起因する製品の不具合
  - ⑦本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、または使用目的と異なる使用方法による場合の不具合
  - ⑧当社の手配によらない加工、組立、施工(基礎工事、取付け工事、シーリング工事など)、管理、メンテナンスなどに起因する不具合(例えば、海砂や急結材を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクレンジング剤を使用した事による変色や腐食、工事中の養生不良による変色、腐食など)
  - ⑨お客様自身の組立て、取付け、修理、改造(必要部分の取外しを含む)に起因する不具合
  - ⑩引渡し後の操作誤り、整備不良または適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
  - ⑪使用に伴う接触部分の摩耗・傷・塗装のはがれや時間経過による塗装の退色、樹脂部品の変質・変色、めっきの劣化またはこれらに伴う錆などの不具合
  - ⑫施工当時実用化されていた科学や技術、知識では予測することが不可能な現象、またはこれが原因で生じた不具合
  - ⑬犬、猫、鳥、ネズミ、昆虫、ゴキブリ、クモなどの小動物、またはつるや根などの植物に起因する不具合
  - ⑭機能上支障のない音、振動など感覚的現象
  - ⑮犯罪などの不法な行為に起因する破壊や不具合
- ※次のような消耗品については有料となります。  
気密材、モヘア、小口カバー、操作ツマミなどの合成樹脂部品  
※保証期間経過後の修理、交換などは、有料とします。  
※本記載によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理、その他についてご不明な場合は、最寄りの当社支店・営業所にお問い合わせください。

■定期点検契約のおすすめ

未長く、安全にお使いいただくためには、定期点検と定期的な部品交換が必要です。定期点検契約をむすんでいただくことにより、専門家による点検と保守を行います。動作状態のチェックと給油、消耗部品の交換などを定期的に実施し、正常に動くよう入念に調整いたします。点検の記録は当社に保管し、お客様にそのつど報告いたします。機能低下や不慮の事故を防ぐ定期点検契約は、必要不可欠な製品の一部です。

修理・点検に関するお問い合わせは

☎ 0120-365-113

365日いいサービス

アットタイムサービスシステム



突然のシャッターや窓シャッターの故障。そんな時は、文化シャッターサービス(株)のATSS=アットタイムサービスシステムをご利用ください。フリーダイヤルひとつで365日素早く対応いたします。

No.747 初版CA1200-3TP'21-06 第2版CA1200-3AC'23-05

■お手入れ方法

●スチール、ステンレス、アルミ製品共通

- ・雨などにより、泥、ほこりなどが付着しますと錆の発生を早め、美観上からも好ましくありません。
- ・製品が汚れた場合は、ぬれた布などで汚れを落とした後、固く絞った布などで水分をふきとってください。
- ・水洗いで落ちない汚れは、ぬるま湯で薄めた中性洗剤を使用したのち、水洗いし、最後に乾いた布で水分を拭き取ってください。
- ・なお、強風の際(特に台風の場合)は、塩分が内陸部まで飛来することがあるので、風が収まった後、できるだけ早い時期の清掃が必要です。

(注意事項)

- ・お手入れの際は、柔らかい布をご使用ください。
- ・製品へのキズを避けるため、金属ブラシ、たわし、みがき粉等の硬いものでこすらないでください。製品にキズが付くと、錆の原因となります。
- ・酸性またはアルカリ性の洗剤、ベンジン、シンナー、ガソリンなどの有機溶剤は、変色や腐食の原因となりますので使用しないでください。

●お手入れ回数目安

(1年あたりの回数)

	海岸地帯	工業地帯	市街地	田園地帯
スチール(塗装品)	1~4	1~3	1~2	1
ステンレス(素地)	10~12	8~10	8~10	4~6
アルミ(クリア塗装)	1~4	1~3	1	1

回数はあくまでも目安なので、汚れの状況に応じて清掃回数を増やしてください。

●ステンレス部品の注意事項

- ・ステンレスは、錆びない素材と考えられがちですが、絶対に錆びない素材ではありません。通常、塗装など表面処理をしない状態で用いられますので、清掃も頻繁に必要です。
- ・初期の錆については、ぬるま湯で薄めた中性洗剤を使用したのち、水洗いし、最後に乾いた布で水分を拭き取ってください。
- ・泥、ほこり、塩水、排気ガス中の有害成分、洗浄剤、もらい錆の付着は、ステンレス自身の錆に発展しますので、早めの清掃が必要です。

●スチール塗装品の再塗装

再塗装時期は、塗料種類や環境により異なりますが、3~7年に1度が適当です。

カタログの色は製品と多少異なる場合があります。製品改良のため予告なく仕様の変更をすることがあります。

